



平成 30 年 10 月 24 日

各 位

会社名 富士通コンポーネント株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 石坂 宏一
(コード番号 6719 東証第 2 部)
問合せ先 取締役 倉本 雅晴
(TEL 03-3450-1601)

当社の親会社 富士通株式会社
代表者名 代表取締役社長 田中 達也
(コード番号 6702 東証、名証、各市場 1 部)

平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異
および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 30 年 7 月 26 日に公表しました平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）の業績予想値と、本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 7 月 26 日に公表いたしました通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	24,100	50	△50	△30	△2.05
実績値 (B)	24,101	△237	△179	△210	△14.38
増減額 (B-A)	1	△287	△129	△180	—
増減率 (%)	0.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	24,303	320	450	295	20.23

2. 平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	49,600	650	500	450	30.76
今回修正予想 (B)	49,600	360	370	270	18.46
増減額 (B-A)	—	△290	△130	△180	—
増減率 (%)	—	△44.6	△26.0	△40.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	49,420	628	514	200	13.71

3. 業績予想値と実績値との差異および通期業績予想の修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高については一部の海外顧客向け車載用リレー・タッチパネルの売上減はありましたが、為替が想定よりも円安に推移した影響もあって、前回発表予想並みとなりました。営業利益については、前述の車載用リレー・タッチパネルなど付加価値の高い製品の売上減や、アジア通貨高による調達コストの上昇もあって、前回発表予想値を下回りました。経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、営業外損益における為替差益の計上はあったものの、前回発表予想値を下回りました。

通期の業績につきましては、売上高については、一部の海外顧客向け車載用リレー・タッチパネルの売上減少が下期も継続すると見込まれます。他の顧客への拡販を推進し、売上高については前回発表予想値を確保すると見込んでおりますが、利益面では第2四半期連結累計期間での損失を補うまでには至らない状況であります。このため、第2四半期連結累計期間の状況を踏まえ、通期の営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益において、前回発表の予想数値を修正するものであります。

以 上